



FY2024/3Q決算実績

2025年2月4日
日鉄ソリューションズ株式会社

Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

皆さんこんにちは。日鉄ソリューションズの東條でございます。

本日はお忙しい中、当社決算説明会にご出席いただき、
誠にありがとうございます。

本日15：30 に発表いたしました第3四半期決算の内容について
ご説明いたします。



最初に、第3四半期の実績からご説明いたします。

I -1. FY2024/3Q連結業績

単位：億円

	FY2023/3Q	FY2024/3Q	対前年 差異	増減率
売上収益	2,201	2,403	+202	9%
売上総利益	509	593	+84	17%
<売上総利益率>	<23.1%>	<24.7%>	<+1.6%>	
販売費及び一般管理費	275	298	+24	9%
その他損益	-1	1	+2	
営業利益	233	296	+63	27%
<営業利益率>	<10.6%>	<12.3%>	<+1.7%>	
税引前利益	237	303	+66	28%
親会社の所有者に 帰属する当期利益	155	204	+49	32%

Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

3

まず連結業績ですが、

良好なIT需要環境を背景に、上期同様に順調な業績を上げる事が出来ました。

数値をご説明しますと、まず売上収益は、2,403億円と、対前年同期比+202億円、+9%の増収となりました。

売上総利益は593億円で対前年同期比+84億円、+17%の増、売上総利益率は24.7%、対前年同期比+1.6ポイントと大きく改善する事が出来ました。
利益率の改善の分析については後ほどご説明いたします。

販管費につきましては、対前年同期比+24億円増の298億円です。

営業利益は、対前年同期比+63億円、+27%増の296億円となり、親会社の所有者に帰属する当期利益は、対前年同期比+49億円、+32%増の204億円となりました。

尚、売上収益、売上総利益、営業利益、当期利益ともに第3四半期としては過去最高値となっております。

I -2.サービス・顧客業種別売上収益

単位：億円

	A FY2023/3Q 実績	B FY2023/3Q 実績 (組換え後)	B-A 組換え 影響*	C FY2024/3Q 実績	C-B 対前年 差異
ビジネスソリューション	1,408	1,382	-26	1,476	+7% +94
産業・鉄鋼	684	658	-26	693	+34
流通・プラットフォーム	437	437		443	+7
金融	287	287		340	+53
コンサルティング&デジタルサービス	497	523	+26	563	+8% +41
官公庁・教育機関向け	151	151		149	-2
ITインフラ・ソリューション等	346	372	+26	415	+43
子会社等	296	296		364	+23% +67
合計	2,201	2,201		2,403	+9% +202
(参考) 日本製鉄向け	465	465		476	+11

* 2024年4月より一部の分野につき、産業・鉄鋼からコンサルティング&デジタルサービスへの組換えを実施しており、前期比較につきましては組換え後の数値との比較を掲載しております。

Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

4

サービス・顧客業種別売上収益の状況であります。

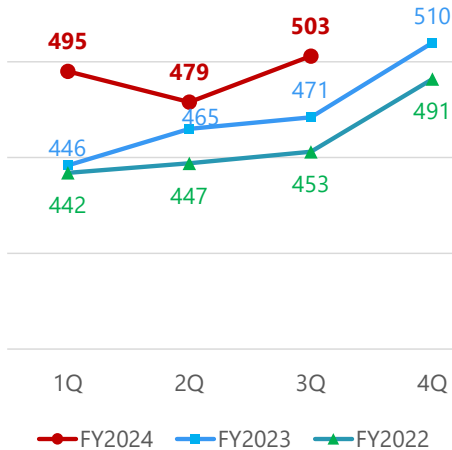
詳細は次のスライドでご説明いたしますが、
どの部門も概ね順調な伸びとなっております。

尚、子会社の伸びが対前年同期比+67億円、+23%の増加と
大きくなっておりませんが、
この中にはM&Aで取得し、昨年4月から連結子会社となった
日鉄ソリューションズビズテックの影響が
+37億円ほど含まれております。

Ⅰ -3. サービス・顧客業種別売上収益 ビジネスソリューション

単位：億円

四半期別売上収益 (億円)



	FY2023/3Q 実績 (組換え後)	FY2024/3Q 実績	対前年 差異
ビジネスソリューション	1,382	1,476	7% +94
産業・鉄鋼	658	693	+34
流通・プラットフォーム	437	443	+7
金融	287	340	+53

金融、産業・鉄鋼分野が好調

- ・日本製鉄向けは新電磁等の新設備対応やDX施策等で高位安定
- ・産業分野は、自動車/自動車部品/電機精密機器/食品飲料向け等好調
- ・流通・プラットフォーム向けは前年比ほぼ横ばい
- ・金融分野はプロダクト販売（含む保守）を含め、全般的に好調

Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

5

ビジネスソリューション部門の状況です。

売上収益は対前年同期比＋94億円、＋7%の増加となりました。

日本製鉄向けは新設備立上げに向けた対応やDX施策で
高位安定の状況です。

産業分野では、自動車・自動車部品向けや電機・精密機器向け等に加え
食品・飲料分野が好調でした。

流通・プラットフォーム向けはほぼ横ばい。

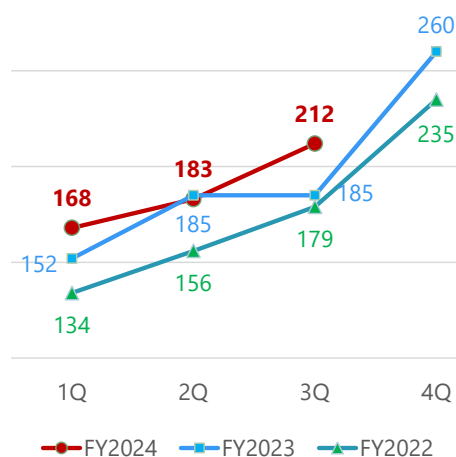
金融分野はプロダクト販売を含め、全般的に好調です。

尚、四半期別の「売上」「営業利益」「受注」の中の大型案件の影響等は、
参考資料にまとめておりますので、ご参照ください。

Ⅰ -4. サービス・顧客業種別売上収益 コンサルティング&デジタルサービス

単位：億円

四半期別売上収益 (億円)



	FY2023/3Q 実績 (組換え後)	FY2024/3Q 実績	対前年 差異	
コンサルティング&デジタルサービス	523	563	8%	+41
官公庁・教育機関向け	151	149		-2
ITインフラ・ソリューション等	372	415		+43

ITインフラ（absonne等）や Oracle等プロダクト販売が増加

- ・官公庁向けは前年大型案件の反動減
- ・ITインフラ系の前年同期比主な増減（億円）
 - ・クラウドソリューション（+17）
 - ・プロダクト販売（+11）
 - ・セキュリティ（+5）
 - ・Communication Platform（+5）
 - ・Digital Workplace Solution（-12）→前年同期案件の反動減

Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

6

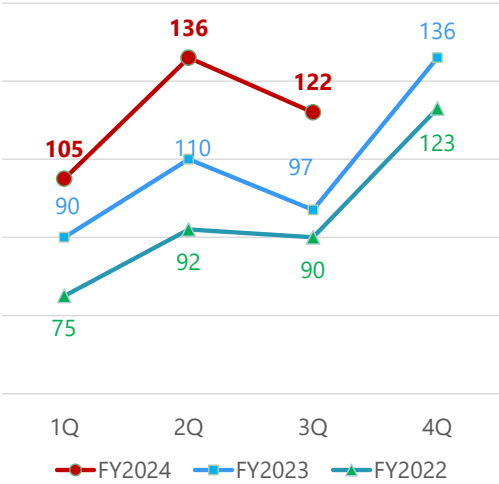
コンサルティング&デジタルサービス部門の売上収益も
対前年同期比+41億円、+8%の増となる563億円と
順調であります。

ITインフラ系では、クラウドソリューション分野や
Oracleをはじめとするプロダクト販売が増加しております。

I -5. サービス・顧客業種別売上収益 子会社等

単位：億円

四半期別売上収益 (億円)



	FY2023/3Q 実績	FY2024/3Q 実績	対前年 差異
子会社等	296	364	23% +67

新規連結効果に加え、各子各社とも全般的に好調

(億円)

- ・ 新規連結効果 (*日鉄ソリューションズビズテック, OSPソリューションズ) +37
- ・ 地域子会社 (北海道、東日本、中部、関西、九州) +10
- ・ 海外子会社 (中国、タイ、シンガポール、インドネシア、米国、英国) +9
- ・ JV (日鉄日立システムソリューションズ、エヌシーアイ総合システム) +11

*2025年4月1日付けで日鉄ソリューションズ東日本と統合予定

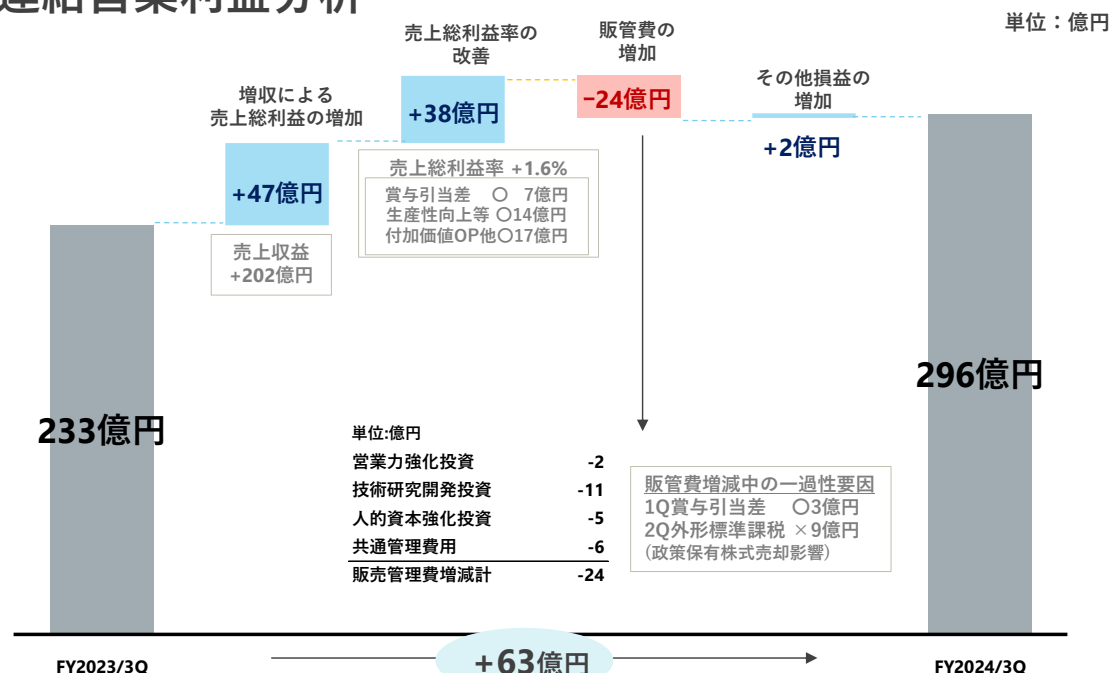
Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

7

子会社の売上収益ですが、こちらは先ほど申し上げた新規連結効果もあり、対前年同期比 + 67億円、 + 23%の増となる364億円と大幅増になっております。

地域子会社は、それぞれの地場企業向け、JVでは、SAP等ERP案件が好調に推移しております。

I -6. 連結営業利益分析



Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

8

続きまして、営業利益の対前年同期分析であります。

営業利益は、前年同期の233億円から+63億円増益の296億円となりました。
売上総利益の増加は、

- ・増収による効果で+47億円、
- ・売上総利益率の改善効果で+38億円という内訳です。

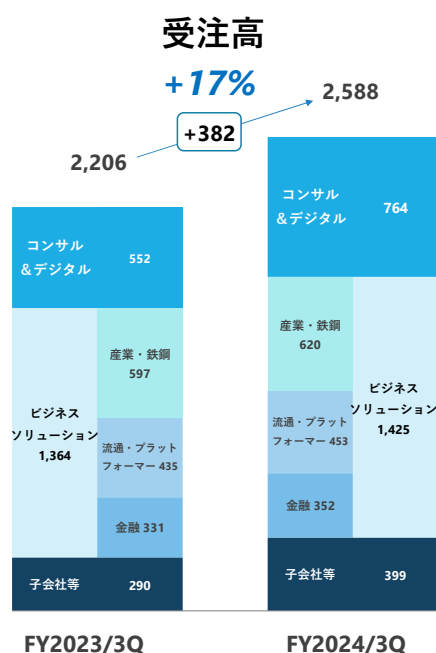
利益率の改善+1.6ポイントの内容を簡単に分析いたしますと、

1Qにあった賞与引当金の効果、これは一過性ではありますが+7億円
生産性の向上効果と、付加価値重視のオペレーションも含めた
価格改善効果等が残り半分ずつ程度かと考えております。

販管費は、人的資本強化投資や技術・研究開発投資を
2030ビジョン実現に向けて増加させており、
合計では対前年同期比+24億円の増加となりました。

I -7. FY2024/3Q 受注高

単位：億円



コンサルティング&デジタルサービス

前年同期比 +212億円

日本製鉄向けセキュリティ案件やデジタル庁向け案件等を主体に増加

ビジネスソリューション

前年同期比 +61億円

- ・産業・鉄鋼 +23億円
鉄鋼主体の増加、産業は前年3QのOracle大型案件の反動で微減
- ・流通・プラットフォーム +18億円
テレコムが減を旅行分野・小売り分野等の流通分野でカバーし増加
- ・金融 +20億円
メガバンク向けOracle案件等を主体に増加

子会社等

前年同期比 +109億円

- ・NSSOLピズテック新規連結効果 +48億円(期首残取込+11含む)
- ・地域子会社、海外子会社、JVの受注も好調

Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

9

次は9カ月累計の受注高の状況です。

全社合計の受注高につきましては、
対前年同期比+382億円、+17%の増と大幅な増加となりました。

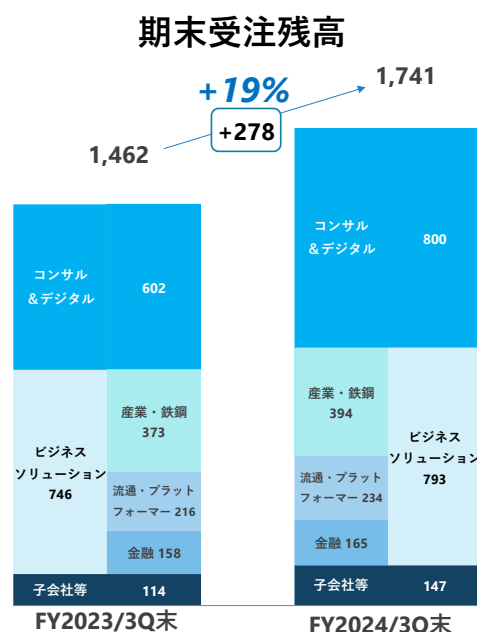
一昨年の200億円を超える官公庁向け大型案件のような
特殊要因はありません。

各事業分野とも総じて受注増となっておりますので、
営業活動の成果として、好調な需要環境を上手く受注増に結び付ける
ことが出来たのではないかと評価しております。

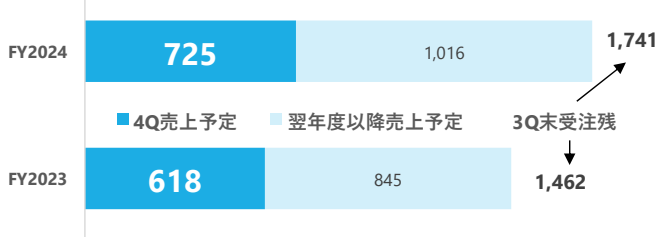
尚、子会社につきましては、先ほど売上収益のところでも申し上げた
新規連結子会社の影響が+48億円ほど含まれております。

I -8. FY2024/3Q 期末受注残高

単位：億円



3Q末受注残内訳 (単位:億円)



4Q売上収益に対する

受注残カバー率 (単位：億円)



Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

10

次は12月末の受注残高の状況です。

受注残高は、対前年同期比+278億円、+19%の増加となっております。

右側の横棒グラフは、この3Q末受注残高を売上時期で分解し、前年と対比したものであります。

上のグラフでお示ししている通り、3Q末受注残1,741億円のうち、725億円がこの4Qに売り上がる予定のものであります。

下のグラフでは、この725億円という受注残高が4Qの売上収益見込みである927億円に占める割合、いわゆるカバー率が78%であるということを示しております。

昨年実績が68%ですので、若干リードを保って終盤戦に突入している状況です。

今後も更に受注の積み上げを図り、計画を上回って達成できるように努めてまいります。



次に通期の業績見通しをご説明します。

II -1. FY2024通期 業績見通し

単位：億円

	FY2023			FY2024見通し			通期差異	
	3Q累計	4Q	通期	3Q累計	4Q (差引き)	通期	対前年	対前回 見通し
売上収益	2,201	905	3,106	2,403	927	3,330	+224	-
売上総利益	509	209	718	593	222	815	+97	+15
<売上総利益率>	<23.1%>	<23.1%>	<23.1%>	<24.7%>	<23.9%>	<24.5%>	<+1.3%>	<+0.5%>
販売費及び 一般管理費等	276	92	368	297	128	425	+57	+15
営業利益	233	117	350	296	94	390	+40	-
<営業利益率>	<10.6%>	<12.9%>	<11.3%>	<12.3%>	<10.2%>	<11.7%>	<+0.4%>	-
税引前利益	237	117	354	303	92	395	+41	-
親会社の所有者に 帰属する当期利益	155	88	242	204	61	265	+23	-

Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

12

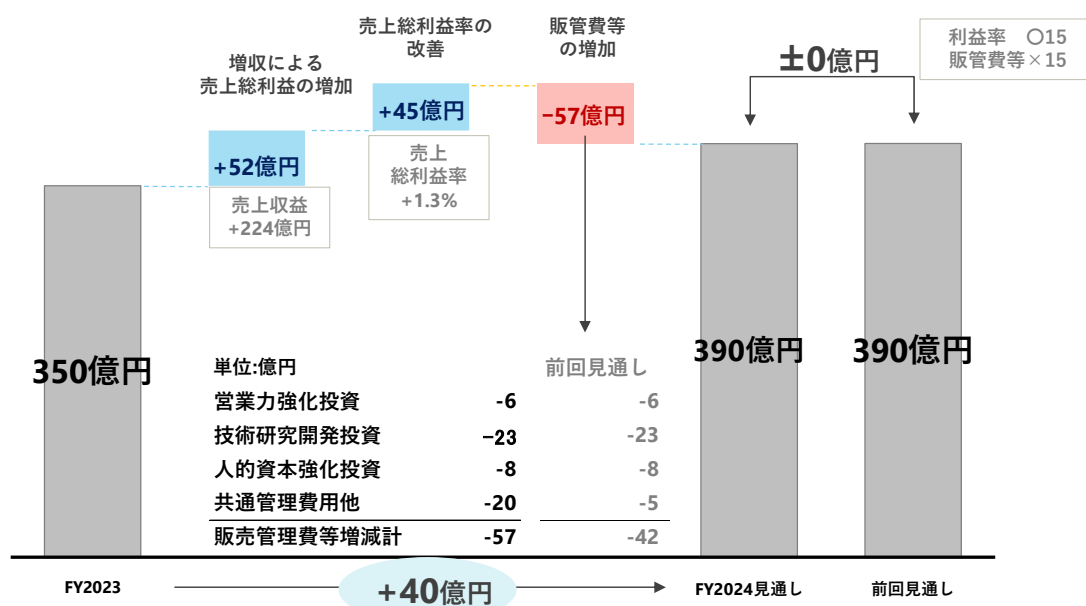
通期の業績見通しであります。

今回は3Qまでの実績を鑑み売上総利益と販管費等の見込みを修正しておりますが、営業利益以下の修正はございません。

売上収益は対前年同期比+224億円増の3,330億円、
営業利益につきましては、+40億円増の390億円、
当期利益につきましては+23億円増の265億円の見通しであります。

II -2. 連結営業利益見通し分析

単位：億円



Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

13

営業利益見通しの対前年同期比分析であります。
当期の営業利益は、390億円の見通しです。

売上総利益の増加は、

- ・ 増収による効果で+52億円、
- ・ 売上総利益率の改善効果で+45億円という内訳です。

販管費等は、人的資本強化投資や技術・研究開発投資を主体とした増加に加え、一過性要因も織込み、+57億円の増加を見込んでおります。

II -3. 当期配当見通し (期末配当見通しは前回から変更無し)

1. 配当基本方針

当社は将来にわたり競争力を維持強化し、企業価値を高めていくことが重要と考えております。利益配分につきましては、株主の皆様に対する適正かつ安定的な配当、及び事業成長に向けた投資や事業リスクに備えた内部留保を確保することを基本としております。

配当につきましては、連結業績に応じた利益還元を重視し、**連結配当性向50%**を目安としております。

2. 当期配当見通し

	FY2023実績	FY2024見通し	増減	対前回見通し
親会社の所有者に帰属する 当期利益 (億円)	242	265	+23	-
EPS (円/株)	132.48	144.83	+12.35	-
中間	20.0	36.5	+16.5	-
期末	22.5	36.5	+14.0	-
通期配当 (円/株)	42.5	73.0	+30.5	-
配当性向	32.1%	50.4%	+18.3%	-

* FY2023実績については、株式分割後に換算して記載

Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

14

次に配当の見通しであります。

既にご案内のように、当社は今年度から、株主様への利益還元を強化する観点から、連結配当性向を従来の30%から、業界トップクラスの水準である50%へと引き上げております。

期末の配当見通しは、36.5円であり中間配当実績と合わせ、通期で73円という見通しで前回から変更はございません。

株式分割後のベースで比較しますと、これは前年度から+30.5円、率にして+72%の大幅増配となります。

今後も利益を着実に積み上げ、企業価値成長の成果を株主の皆様適切に還元してまいりたいと考えております。



業績のご説明は以上ですが、
最後に皆様にお知らせがございます。

III-1. 2025-2027中期経営計画の公表予定

2025年2月28日(金) 15:30 開示 (予定)

//

17:00 説明会 (予定) ZOOM開催
説明者 代表取締役社長 玉置 和彦



左：リアル玉置社長、右：デジタル玉置社長

Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

16

来る2月28日金曜日に、当社新中期経営計画の開示と玉置社長が登壇する説明会の開催を予定しております。

NSSOL2030ビジョン実現に向けた当社の具体的な戦略やキャッシュアロケーションの考え方等を皆様にご説明してまいります。

月末の金曜日で何かとお忙しい中とは存じますが、皆様のご参加をお待ちしております。

私からのご説明は以上であります。

III-2. 四半期別連結業績

単位：億円

	FY2023				FY2024			対前年同期 増減 3Q
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	
売上収益	688	760	753	905	768	798	837	+83
売上総利益	161	173	175	209	187	196	210	+35
<売上総利益率>	<23.4%>	<22.7%>	<23.2%>	<23.1%>	<24.4%>	<24.6%>	<25.0%>	<+1.8%>
販売費及び一般管理費	96	91	88	92	100	103	95	+7
その他損益	0	-1	-0	-1	1	-0	0	+1
営業利益	66	81	87	117	88	93	115	+28
<営業利益率>	<9.6%>	<10.6%>	<11.5%>	<12.9%>	<11.5%>	<11.7%>	<13.7%>	<+2.2%>
税引前利益	69	81	87	117	90	91	121	+34
親会社の所有者に 帰属する当期利益	40	55	60	88	54	68	82	+22

Ⅲ-3. 四半期別サービス・顧客業種別売上収益

単位：億円

	FY2023			FY2024			対前年		
	1Q	2Q	3Q	1Q	2Q	3Q	1Q	2Q	3Q
ビジネスソリューション	446	465	471	495	479	503	+49	+14	+31
産業・鉄鋼	216	222	221	224	231	238	+8	+9	+17
流通・プラットフォーム	144	148	145	146	145	153	+2	-3	+8
金融	87	95	106	125	103	112	+39	+8	+6
コンサル& デジタルサービス	152	185	185	168	183	212	+16	-2	+27
官公庁・教育機関向け	37	54	59	39	50	60	+1	-4	+1
ITインフラ・ソリューション等	115	131	126	129	133	152	+14	+2	+26
子会社等	90	110	97	105	136	122	+16	+26	+25
合計	688	760	753	768	798	837	+81	+38	+83
(参考) 日本製鉄向け	153	153	160	153	153	171	+0	-0	+11

Ⅲ-4.サービス・顧客業種別売上収益見通し

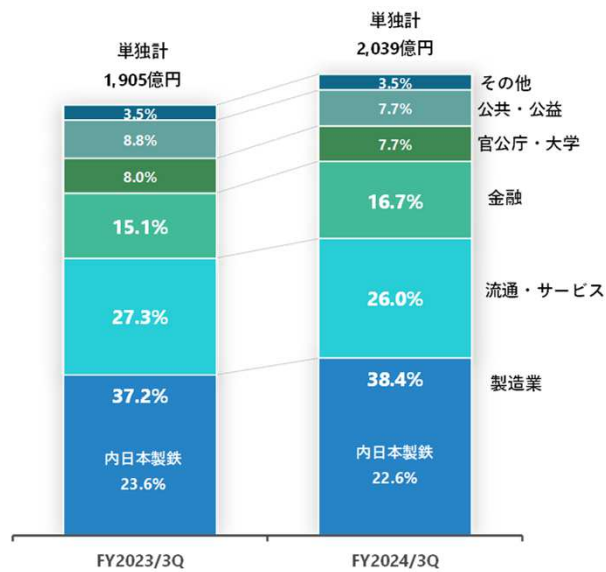
単位：億円

	A 2024年3月期 実績	B 2024年3月期 実績 (組換え後)	B-A 組換え 影響*	C 2025年3月期 見通し	C-B 対前年 差異	対前回見通し 差異
ビジネスソリューション	1,926	1,892	-34	2,010	+118	-
産業・鉄鋼	926	892	-34	925	+33	-
流通・プラットフォーム	605	605		635	+30	-
金融	395	395		450	+55	-
コンサルティング& デジタルサービス	748	782	+34	800	+18	-
官公庁・教育機関向け	270	270		250	-20	-
ITインフラ・ソリューション等	478	512	+34	550	+38	-
子会社等	432	432		520	+88	-
合計	3,106	3,106		3,330	+224	-
(参考) 日本製鉄向け	625	625		640	+15	-

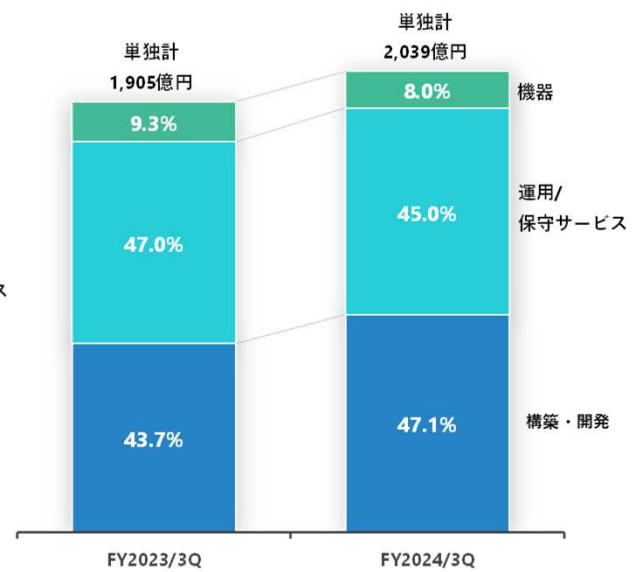
* 2024年4月より一部の分野につき、産業・鉄鋼からコンサルティング&デジタルサービスへの組換えを実施しており、前期比較につきましては、組換え後の数値との比較を掲載しております。

III-5. 売上収益の構成

需要分野別売上収益構成



商品・サービス別売上収益構成



Ⅲ-6. 四半期別主要一過性要因・大型案件等

単位：億円

	FY2023				FY2024		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上収益	688	760	753	905	768	798	837
大型案件		◎ G 13	◎ B O 10 ◎ G 23	◎ G 48	◎ B O 30 ◎ 新規連結 12	◎ 新規連結 12	◎ 新規連結 13
営業利益	66	81	87	117	88	93	115
一過性					賞与引当 +10	外形標準課税 -9	
受注	622	836	748	998	865	872	852
大型案件	◎ G 34	◎ G 31	◎ B O 42 ◎ B O 45	◎ G 61	◎ B O 30 ◎ G 73 ◎ 新規連結 22	◎ G 40 ◎ 新規連結 14	◎ G 50 ◎ 新規連結 12

◎: ビジネスソリューション、◎: コンサルティング&デジタルサービス、◎: 子会社、O: Oracle、G: 官公庁向け

Ⅲ-7. 主要ニュース・プレスリリース

2025年1月28日	2025年2月13日開催「Oracle CloudWorld Tour Tokyo」協賛のお知らせ
2025年1月24日	福岡証券取引所本則市場への上場承認に関するお知らせ
2025年1月16日	タイ国G-Able社との包括的業務提携契約締結に関するお知らせ
2025年1月15日	NSSLCサービス株式会社の社名変更について
2025年1月7日	自社専用のプライベート生成AI活用環境を短期間で実現する「Alli LLM App Marketプライベート環境サービス」を提供開始
2024年12月27日	名古屋証券取引所メイン市場への上場承認に関するお知らせ
2024年12月27日	PTCジャパン FY24 Japan Partner of the Yearを受賞
2024年12月25日	NVC、SecurityScorecard社のセキュリティレーティングソリューションとSecurityScorecardアドバンスドサポートサービスを日東工業株式会社に導入
2024年12月20日	日鉄ソリューションズ東日本（株）と日鉄ソリューションズビズテック（株）の統合について
2024年12月18日	北海道大学とネーミングライツに関する契約を締結
2024年12月17日	AI・最適化技術を用いた惣菜部門に特化した販売計画サポートサービス「Delifit AI」を提供開始
2024年12月16日	プログラミングで地域のカーボンニュートラルを学ぶ授業コンテンツを埼玉県三芳町と共同開発
2024年12月4日	青森銀行向けに「CrossMeetz」によるSwift接続サービスを提供
2024年12月3日	アサヒメタルファイン株式会社にコモディティ取引・リスク管理システム「Ratispherd」を導入
2024年12月2日	東海旅客鉄道との共同研究が日本オペレーションズ・リサーチ学会「事例研究賞」を受賞
2024年11月28日	NVC、Gigamon社製品の販売強化を目指しパートナー会を開催
2024年11月25日	日鉄ソリューションズの社長をデジタルヒューマン化
2024年11月20日	包括的クラウドネイティブ化支援サービス「CloudHarbor」の提供開始
2024年11月18日	トレーダム株式会社への出資について
2024年11月15日	LGBTQ+に関する取組み指標「PRIDE指標」で最高位「ゴールド」を3年連続受賞
2024年11月8日	Boxで高度文書管理機能を利用できるエコシステムソリューションの提供を開始
2024年11月7日	オリックス株式会社に財務管理システム「ConSeek TM」を導入
2024年10月31日	データブリックスのAPJ Databricks Partner Award 2024において「Innovation Partner of the Year 2024 for Japan」を受賞
2024年10月28日	東京エレクトロンに向け、半導体製造装置のグローバルリモート保全サービス高付加価値化を目指し、共同での技術検証、及びCrossover Technologies AB社のソリューション導入による新エッジ処理基盤の構築を支援



ともに未来を考え
社会の新たな可能性を
テクノロジーと情熱で切り拓く

Copyright ©2025 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.